

FUJIEDA ROTARY CLUB

Weekly Bulletin

例 会： 毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL：054-641-3321  
事務局： 藤枝市青木1-9-16 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040  
E-mail：club1972@fujieda-rotary.org



薔 薇

写真提供：山田 昭雄君

会長：青島 克郎 副会長：松葉 隆夫 幹事：仲田 廣志 副幹事：増田 國衛

第1813回

<ソング> 君が代・奉仕の理想  
<ソングリーダー> 増田國衛君



2008-2009年度 RIテーマ

夢をかたちに  
李 東建

会長報告

青島 克郎君

インフルエンザの流行も峠は越したかのように見受けられます。今回は症状も軽く済んでいますがこの冬の流行がどのようになるか心配されます。

先週の金曜日に焼津市小浜の石上という料理店で今年度最後の第5分区会長幹事会が開催されました。分区の年度行事もほぼ終わっていますので今回はご苦労さん会ということで楽しくやってきました。

小浜はかつてプールなどが有り、海水浴客で賑わった時もあったようですが今では訪れる人も少ないのではないのでしょうか。ただ、会場となった石上と言う料理屋さんはマグロ料理の店としてなかなか評判がよいようです。各自のテーブルの紙マットにそれぞれ違った一句がしたためられていて女将がその説明をするなどの気配りがされ、古い店ですが店内の隅々まで徹底的に磨き上げられていて、厳しい立地条件に負けない意気込みが伝わって参りました。

今年度はガバナー輩出分区として、分区内各クラブ2名の純増目標を上げ取り組んだ会員増強については静岡の7名増を筆頭に当クラブは5名増で第2位となり、増員率としてはトップとなります。

皆さんのおかげで鼻高々で最後の会長幹事会に出席できましたことを感謝いたします。

分区全体としては18名純増の予定で目標どおりとなりそうですが、各クラブとも例年、年度末の退会が多いことから予断は許さない状況です。

さて、先月入会された大長昭子さんに続いて今

日は島村武慶(たけよし)君、大塚高宏君、玉木潤一郎君の3名が入会されます。とにかく早く当クラブの雰囲気慣れ、全ての会員と幅広く接触され、友好を深めて頂きたいと思えます。まずはクラブの色々な行事に積極的に参加されることがクラブライフを楽しむためにも肝心かと思えます。

ロータリーの事業活動や組織のこと等は事ある毎にゆっくり覚えていただければ結構だと思えます。大分平均年齢も下がり雰囲気も変わることと思えます。雰囲気にも負けないように先輩諸氏のご健闘を期待致します。

理事会報告

仲田 廣志君

- 6月度プログラムが承認されました。
- 最終夜間例会について再確認がされました。
- 北村君が退職に伴い、退会することとなりましたが後任を推薦して頂き入会する事となりました。
- 誕生祝等のスマイル、ポリオ、米山、財団寄付等は会費と同時に全員前納して頂く事に決定しました。

前期納入額	スマイル	9,000円
寄付金等		10,000円
		計19,000円
後期納入額	寄付金等	15,000円

会費納入の案内は6月に発送し、納入期限を7月15日とする事で決定いたしました。

- 2009～2010組織案が承認されました。
- 2009～2010事業計画案が承認されました。
- 2009～2010予算案が承認されました。
- 7月度プログラムが承認されました。

- 次回理事会は7月1日(水)11時より開催と決定しました。

幹事報告 仲田 廣志君

- インターアクト第36回年次大会のご案内が届いております。
- ザ・ロータリアン6月号が届いております。
- 榛南ロータリークラブの会報が届いております。
- 藤枝子どもと本をつなぐ会通信が届いております。
- 次年度会員手帳の校正が戻ってきましたので、確認をお願いします。

入会式

島村武慶君が入会されました。



会社名 株式会社島村騰文堂  
 所在地 藤枝市田沼1丁目15-8  
 役職名 代表取締役  
 職業分類 事務用品販売

玉木潤一郎君が入会されました。



会社名 末広建設株式会社  
 所在地 藤枝市高柳1281-1  
 役職名 代表取締役 専務  
 職業分類 総合建設業

大塚高弘君が入会されました。



会社名 株式会社大塚工務店  
 所在地 藤枝市五十海1丁目16番23号  
 役職名 代表取締役  
 職業分類 木造建築業

出席報告 青島 彰君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
27 / 41 65.85%	41 / 41 100%

- (1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)  
 北村君 鈴木廣君 飯塚君 松葉隆君  
 松葉義君 渡辺君 飯塚君 板倉君 落合君  
 鈴木舜君 大長君 仲田晃君 水野君 望月志君

ビジター

澤脇 圭司君(島田)

スマイルBOX 青島 彰君

- 静岡産業大学冠講座の講師の責務をなんとか果たすことが出来、良い経験をさせていただきました。 青島 克郎君

スマイル累計額 510,000円

委員会報告

『クラブ広報を担当して』

柳原 寿男君

「ロータリーの友6月号」のRI会長メッセージは、今年度のRIテーマ「夢をかたちに」を何故選んだかについて明らかにしている。1990年代後半に、会長が初めてアフリカのある国を訪問した折、粗末なレンガ造りの小屋の中で、餓死寸前の母子を発見したことによるそうです。当時は毎日3万人の子ども達が亡くなり、現在でも2万5千人が防ぐことのできる原因で死亡している事実があり、ロータリーの奉仕活動はまだまだ続け

なければならないと述べられ、「Make Dreams Real」は次の年度も続けるようにと結ばれている。

ここ数年間、R I 会長が奉仕の強調事項として掲げる保健と飢餓追放、水と識字率向上のプロジェクトは、その根本が内戦もしくは紛争がもたらした事実であることは判然としている。ともすればタブー視されてきた政治、思想あるいは宗教問題に目を向ける時が来たのか、考えさせられ次第である。

此の1年、「ロータリーの友」を広報担当の立場からじっくり読ませていただいた感想を述べます。

ロータリーの活動は、7月に年度が始まると、8月会員増強及び拡大月間、9月新世代のための月間、10月職業奉仕月間米山月間、11月ロータリー財団月間、12月家族月間、1月ロータリー理解推進月間、2月世界理解月間、3月識字率向上月間、4月雑誌月間、6月ロータリー親睦活動月間、4月雑誌月間、6月ロータリー親睦活動月間と続きます。

本年度から上野孝（横浜RC）が新たにロータリーの友委員会委員長に就任されました。編集内容についても一段と飛躍したように思われます。

右開きタテ書きのページは、国内の各々のクラブの活動やロータリアン1人ひとりの考え方がしっかりと取り上げられており、大いに参考となります。

左開きヨコ書きのページは、R I の指定記事が多く、その邦訳に時々なじめない日本語の表現があって、理解に苦しんだこと度々でした。

ともあれ、「ロータリーの友」は、ロータリー情報を充分伝えてくれる貴重な資料です。会員の義務としてでなく、ロータリー活動以外の情報を得る書としても読み捨てることなく保存して、将来再び読み返す価値のある雑誌と思われま

### 【第3回 冠講座】

- 6月2日 -

『NTT 西日本の業務外洋及び次世代ネットワーク (NGN) について』

春原 良則君



1. 自己紹介
2. 電話事業におけるこれまでの主な経緯
3. 取り巻く市場環境の変化
4. 電話のつながり方について
5. フレッツ・光プレミアム
6. ひかり電話
7. 次世代ネットワーク(NGN)商用サービス「フレッツ光ネクスト」について
8. コミュニケーションについて一言



(担当 / 青島彰)